

銅山川において社会実験（弾力的管理試験）を行いました

銅山川では、新宮ダム下流の河川環境をさらに改善するために、新宮ダムから下流への放流量を増量する「社会実験（弾力的管理試験）」として平成22年度から実施しています。

この「社会実験（弾力的管理試験）」は、地元の方々に現地で放流量の変化に伴う河川状況を見ていただき、ご意見や感想をお伺いすること、及び現地の河川環境調査等の結果をもとに、将来の効果的な放流方法を決定するために実施するものです。

今回の社会実験は、8月18日（木）から21日（日）の約4日間にかけて、影井堰からの放流量を約1.0m³/sに増量して行いました（放流前は約0.17m³/s）。アンケート調査については、宮川堰、吉之瀬橋、大野小学校裏の3地点で実施しました。

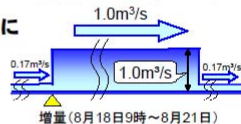
お知らせ

銅山川の河川環境改善のため
今年度も引き続き**社会実験**を行います！
放流時の川の状況をご覧ください。

観察日：8月19日(金)～21日(日)

■放流量を増やします

- 〈影井堰からの放流イメージ〉
- ・影井堰の放流量を約1.0m³/sに増量させます。
(増量前は約0.17m³/s)
 - ※増量開始は8月18日(木)の午前9時から行います。



■観察場所（アンケート受付場所）と日時

- ①宮川堰（新宮公民館前）
 - ②吉之瀬橋（新宮町）
 - ③大野小学校裏（山城町）
- 8月19日(金)～21日(日)
午前9時～午後5時**

★観察場所(アンケート受付場所)の詳細は裏面をご参照下さい。

◆注意!!

川の水量が急激に増加する恐れがありますのでご注意ください。

■問い合わせ先
国土交通省 吉野川ダム統合管理事務所 TEL：0883-72-3000
水資源機構 池田総合管理所 TEL：0883-72-2050

実験は天候により中止の場合があります。詳しくは上記までお問い合わせ下さい。

■詳細地図



※上記の各地点の●印付近でアンケート調査を行っておりますので、是非ご協力をお願いします。

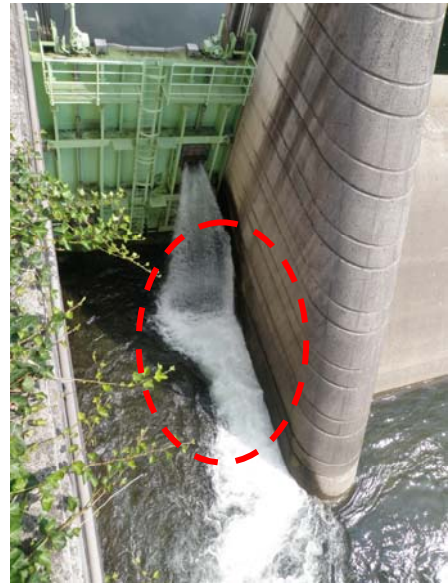
平成22年度から、国土交通省と水資源機構が管理する銅山川ダム群（富郷ダム、柳瀬ダム、新宮ダム）が連携し、新宮ダム下流の河川環境を改善するために「社会実験」を行っております。
この「社会実験」は、地元の方々に現地で放流による川の状況変化を見ていただき、効果的な放流方法を検討していくため、ご意見や感想をお伺いするために実施するものです。

【実験の状況】

○影井堰放水口の状況



実験前 (0.17m³/s)



実験中 (1.0m³/s)

○宮川堰上流地点のよどみ（濁り）が解消されました。



実験前 (0.17m³/s)



実験中 (1.0m³/s)

○宮川堰の越流部の白波も広がり、より水量感が増しました。



実験前 (0.17m³/s)



実験中 (1.0m³/s)

○吉之瀬橋地点では、水面幅の大幅な増加が確認できました。



実験前 (0.17m³/s)



実験中 (1.0m³/s)

○大野小学校裏地点では、水面幅の大幅な増加が確認できました。

※ポールの位置：実験前の水際

コーンの位置：実験中の水際



実験前 (0.17m³/s)



実験中 (1.0m³/s)

【アンケート調査】

今回の社会実験では、多くの方々が河川の状況を見に来られており、貴重なご意見や感想を頂きました。ご協力ありがとうございました。

